

一般用医薬品による救急搬送事例調査

一般用医薬品（第1類、第2類）のインターネット販売を可能とするとともに、指定薬物の所持・使用等を禁止する等の見直しを行った改正薬事法の施行（平成26年（2014年））以降、一般用医薬品による搬送事例に増加傾向がある旨の報告がされている。

一般用医薬品による救急搬送事例調査(藤田医科大学)

2011年5月～2019年3月までに藤田医科大学病院・救命救急センターに搬送された意図的な医薬品の過量服薬による急性薬物中毒患者477例のうち、一般用医薬品を摂取した患者86例を対象に分析

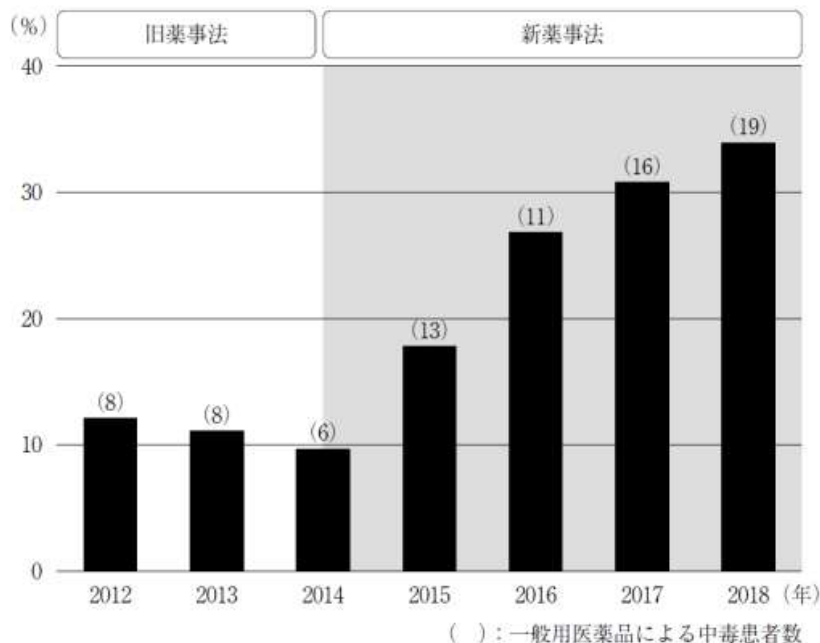


図2 一般用医薬品による中毒患者数とその割合

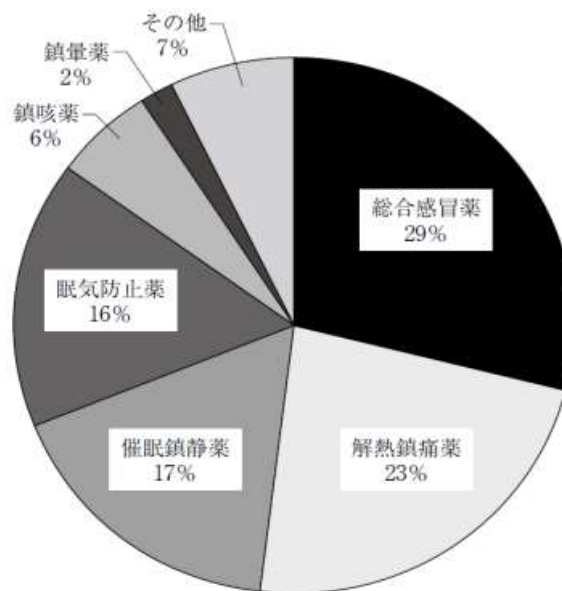


図1 一般用医薬品摂取患者の摂取した製剤の種類

※患者の属性 男性：26例（32.5%）、女性：60例（67.5%）平均年齢（最小，最大）：28（15，84）歳

出典：一般用医薬品による中毒患者の現状とその対策 廣瀬正幸他 日臨救急医学会誌(JJSEM), 2020; 23: 702-6 10

問題点 あふれる情報

よくTwitterなどで「パキる」や「odする」というのを見かけ...

2021/5/18 - よくTwitterなどで「パキる」や「odする」というのを見かけますが何錠飲んだらパキるやodしたってことになるのでしょうか？

ブロン、金パブ、レタスと言った薬が界限では有名ですね。巷ではOD三銃士と言われているとかいないとか...

ブロンODするとどうなるの？効果 | 搬送されかけた【体験談...

2018/12/2 - 精神的にふわふわとした 多幸福感を感じる時間が続きます。全てを許せるような 寛大な気持ちになります。女学生 貧乏. 突然の体調不良. ふわふわとした ...

金パブのOD(オーバードーズ)の使い方と感想

2020/4/17 - シンプルに快楽成分をぶちこんでくれているブロンに比べて、余計な成分が多すぎる。... ブロンを経験する前に飲むことはオススメしません。求めるブロン...

レスタミン(レタス)のodの話 - 無味な日常の備忘録

2019/3/27 - レタスodした数時間後にはふわふわとともにひどい鼻づまりや目のかゆみが治ってる今の時期にぴったりな一石二鳥のとても優秀いえいな薬という

濫用等のおそれのある医薬品の包装単位について

濫用等のおそれのある医薬品の販売において、原則 1 包装単位を超える場合は購入理由の確認が必要となるところ、1 包装の量には差異がある。

濫用等のおそれのある一般用医薬品の包装単位等（例）

薬効分類	販売名	成分※ ¹	包装	日数	用量	使用上の注意
鎮咳 去痰薬	新ブロン液エース	ジヒドロコデイン	120mL	2日	1回10mLを1日3回（場合により1日6回まで）	①、②
鎮咳 去痰薬	アネトンせき止め液	コデイン メチルエフェドリン	100mL	1.67日	1回10mLを1日3回（場合により1日6回まで）	①、②
解熱 鎮痛薬	ナロンエースT	プロモバレリル尿素	24錠 48錠 84錠	4日 8日 14日	1回2錠を1日3回	②、③
かぜ薬 （内用）	ベンザブロックL	ブソイドエフェドリン ジヒドロコデイン	18錠 30錠	3日 5日	1回2錠を1日3回	②、④
かぜ薬 （内用）	パブロンゴールドA※ ²	ジヒドロコデイン メチルエフェドリン	130錠 210錠	14.4日 23.3日	1回3錠を1日3回	②、③
かぜ薬 （内用）	新ルルAゴールドs※ ²	ジヒドロコデイン メチルエフェドリン	30錠 65錠 100錠	3.3日 7.2日 11.1日	1回3錠を1日3回	②、③

使用上の注意（添付文書の記載）：

- ① してはいけないこと：過量服用・長期連用しないでください（倦怠感や虚脱感等があらわれることがあります。）
- ② 相談すること：5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師 又は登録販売者に相談してください
- ③ してはいけないこと：長期連用はしないでください。
- ④ してはいけないこと：5日間を超えて服用しないこと。

※¹ 濫用等のおそれのある医薬品として指定されている成分を抜粋。

※² 令和5年4月より濫用等のおそれのある医薬品としての販売が必要となった。

現在販売されている製品で1箱で中毒量・致死量になる製品パッケージ調査

該当する64製品のうちの一例

出典:各社ホームページ製品情報(調査日令和3年6月8日)

薬効分類	製品名	包装	日数分	成分	1箱の成分総含有量
風邪薬	新ルル・A錠s	150錠	16.6日分	アセトアミノフェン	15,000mg (致死量)
	改源	60包	20日分		18,000mg (致死量)
	ハヤナ錠	135錠	15日分		13,500mg/箱 (致死量)
	ハヤナ顆粒A	46包	15.3日分		13,800mg/箱 (致死量)
	パブロンゴールドA〈微粒〉	44包	14.6日分		13,200mg/箱 (致死量)
	パブロンゴールドA〈錠〉	130錠	14.4日分		13,000mg/箱 (致死量)
	パブロンゴールドA〈錠〉	210錠	23.3日分		21,000mg/箱 (致死量)
	新アンバーゴールドA微粒	44包	14.6日分		13,200mg/箱 (致死量)
	新アンバーS錠	150錠	16.6日分		15,000mg/箱 (致死量)
解熱鎮痛薬	ノーシン	80包	26.6日分	ジフェンヒドラミン	24,000mg/箱 (致死量)
	ノーシン	100包	33.3日分		30,000mg/箱 (致死量)
抗アレルギー薬	レスタミンUコーワ錠	120錠	13.3日分	ジフェンヒドラミン	1,200mg/箱 (重症)
	レスタミンコーワ糖衣錠	120錠	13.3日分		1,200mg/箱 (重症)
カフェイン製品	エスタロンモカ12	20錠	10回分	カフェイン	2,000mg/箱 (中毒症状の可能性)
	エスタロンモカ錠	24錠	24回分		2,400mg/箱 (中毒症状の可能性)
	オールP錠F	30錠	30回分		3,000mg/箱 (中毒症状の可能性)
	カーフェソフト錠	16錠	8~16回分		1,488mg/箱 (中毒症状の可能性)
	ダイヤルモカ	6錠	6回分		1,000mg/箱 (中毒症状の可能性)
	トメルミン	6錠	6回分		1,000mg/箱 (中毒症状の可能性)
	トメルミン	12錠	12回分		2,000mg/箱 (中毒症状の可能性)

参考:日本中毒情報センター、「急性中毒情報ファイル第4版」廣川書店

今後の流れ

濫用等のおそれのある医薬品

【いただいた主な意見】

- 昨今の一般用医薬品の濫用の問題においては、規制がなく気軽な濫用の手段として市販薬が手に入る事が問題であり、規制を厳しくする必要があるのではないか。インターネット販売の規制、あるいは限られた薬局でしか販売できないなど一定の条件を課すべきではないか。
- 個人と購入情報の紐付けが安全な販売につながる。マイナンバーカードを使った購入履歴の一元管理や本人確認等の一定の確認を行った上でなければ販売できないという体制の構築の議論が必要。
- 現在の規制では、販売方法に関する記録がなく、遵守状況を確認できない。
- 一包装で致死量に達するものがあることは問題。小包装化を検討すべき。



論点

- オンライン服薬指導（画像・音声を用いたリアルタイムの双方向通信）を用いた販売方法とすることについて、どのように考えるか。
- 身分証による本人確認、販売時の情報提供や確認の実施記録を課すことについて、どのように考えるか。
- 小包装（例えば二、三日分）のみ販売可とする制度とすることについて、どのように考えるか。
- 長期的にはマイナンバーカード等による購入情報の一元管理を前提とした規制を導入することについて、どのように考えるか。

まとめ

**現行の販売制度をもう一度確認し、
制度を遵守した販売を行う。**

**販売制度がさらに変更されることが
予想されるので、情報収集を行う。**

参考資料元

厚生労働省 薬生発0208第1号 令和5年2月8日

厚生労働省ホームページ「医薬品の販売制度に関する検討会」

第2回医薬品の販売制度に関する検討会 資料2 濫用等のおそれのある医薬品について

第5回医薬品の販売制度に関する検討会 資料2 医薬品の販売区分及び販売制度について(要指導・濫用)

扶桑薬品工業株式会社 dl-メチルエフェドリン塩酸塩 インタビューフォーム

武田薬品工業株式会社 コデインリン酸塩 インタビューフォーム

日本新薬株式会社 ブロモバレリル尿素 インタビューフォーム

薬事日報

2023年9月8日(第12788号)

2023年11月1日(第12809号)

**利益相反: 本資料作成にあたり、
各団体より利益供与は受けておりません。**